



淡水域まで侵入しシーバスと呼ばれる。汽水域には比較的多い。あわら市産 全長:約65cm

スズキ科 スズキ属

【全長】100cm

# スズキ

俗名:セイゴ・フッコ

学名:*Lateolabrax japonicus*

## 分布域

日本全国に分布する。

## 生息域

主に沿岸域に生息するが淡水域  
～汽水域にも積極的に侵入する。



30cm以下の若魚はセイゴと呼ばれる。

比較的ほっそりとした体形で、口が大きい。鰓蓋後縁には丈夫で鋭い棘がある。未成魚には体側や背鰭に小黑点が散在するものがある。ただし30cm前後で小黑点は全て消える。主に沿岸域に生息する。季節や成長に関係なく海水域と淡水域を行き来する。幼魚～成魚まで汽水湖にも生息し生息環境は広い。食性は動物食性で甲殻類や底生動物・魚類を食べる。産卵期は11～1月とされ、沿岸の岩礁域で行なわれる。

水槽での飼育は可能。飼育には半海水～海水を用いると調子が良い。活きた甲殻類や小魚などを与える。比較的性格も温和で同種間の争いは少ない様である。やや擦れに弱く注意したい。

## 在来種

## 周縁魚

※ 近縁種のタイリクスズキ(中国・朝鮮半島原産)が、沿岸部で養殖されるようになった。生息場所や生態も非常に似る。